

2023年5月29日

各位

株式会社リボミック
代表者名 代表取締役社長 中村義一
(コード番号：4591 東証グロース)
問合せ先 執行役員財務経理部長 米林渉司
TEL. 03-3440-3745

中国合弁会社 (RIBOMIC 上海) 設立に関する進捗と構想説明

昨年12月19日付で、「RBM-007の中国での開発を担う合弁会社設立に関する基本合意のお知らせ」を開示いたしました。その後の進捗と本構想の意図をご説明させていただきます。

- 1) 進捗について：提携先2社（瑞科国際(北京)医薬技術有限公司と上海汇瑞医療器械有限公司）とは本件に関する協議を継続しており、4月下旬に当社において対面での会議を実施しました。その中で、提携先2社より臨床開発パイプラインの拡張要請がありました。当社としては、以下の構想のもとで、その要望に応じる方向で検討することを伝達し、協議を継続しています。
- 2) 中国での臨床開発の構想について：当初はRBM-007加齢黄斑変性（AMD）の臨床開発を想定していましたが、要請に応じて、軟骨無形成症（ACH）の臨床開発も中国での臨床開発パイプラインの中に加えることを協議事項に追加いたします。さらには、非臨床試験が完了したパイプラインについても、中国における臨床開発の対象として協議する予定です。
- 3) 本構想のメリット：当社はこれまで日米で臨床開発を実施してきましたがそれに加えて、自社の経済的負担がなく、合弁会社が中国で資金調達を実施して臨床試験を推進することは、当社の事業戦略上極めて有益であると考えております。中国の医薬品市場は米国に次いで世界第2位で、今後さらに発展することが予想されているため、本構想はアプタマー医薬品の実現とRIBOMIC上海の発展に資するものと考えております。

なお、合弁会社設立契約が締結された際には、業績への影響についても開示させて頂く予定です。

以上